



2025年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年10月9日

上場会社名 株式会社オプロ 上場取引所 東
コード番号 228A URL <https://corp.opro.net/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 里見 一典
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 安川 貴英 TEL 03 (3538) 6510
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（個人投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年11月期第3四半期の業績（2024年12月1日～2025年8月31日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年11月期第3四半期	1,862	20.3	276	50.1	278	51.9	177	48.9
2024年11月期第3四半期	1,547	—	183	—	183	—	119	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年11月期第3四半期	77.62	74.78
2024年11月期第3四半期	71.78	67.83

- （注）1. 2023年11月期第3四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2024年11月期第3四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。
2. 当社は2024年4月15日付で普通株式1株につき50株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。
3. 当社は2024年8月21日付で東京証券取引所グロース市場に上場したため、2024年11月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、新規上場日から2024年11月期第3四半期会計期間の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2025年11月期第3四半期	2,686	1,261	47.0
2024年11月期	2,294	1,079	47.0

（参考）自己資本 2025年11月期第3四半期 1,261百万円 2024年11月期 1,079百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年11月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年11月期	—	0.00	—		
2025年11月期（予想）				0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年11月期の業績予想（2024年12月1日～2025年11月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	2,531	20.3	286	33.8	292	38.7	197	30.9	86.07

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

業績予想の修正については、本日（2025年10月9日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 5「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年11月期3Q	2,329,550株	2024年11月期	2,285,300株
② 期末自己株式数	2025年11月期3Q	一株	2024年11月期	一株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年11月期3Q	2,289,891株	2024年11月期3Q	1,662,996株

(注) 当社は、2024年4月15日付で普通株式1株につき50株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期中平均株式数を算定しております。

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算説明資料の入手方法)

当社は、決算説明資料をTDnetで本日開示するとともに、当社ウェブサイトにも掲載しております。また、2025年10月9日(木)に決算説明会をオンライン配信にて開催する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	5
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	5
(セグメント情報等の注記)	5

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期累計期間におけるわが国の経済は、雇用環境の改善やインバウンド需要などを背景に、緩やかな回復が続いております。一方、物価高の長期化や中国経済の減速、ウクライナ情勢や中東地域の緊張などによる世界経済の不確実性、さらに為替や資源価格の変動が企業活動や家計に影響を及ぼすなど、先行きは依然として不透明な状況であります。

このような経済状況の中にあっても、当社の事業展開する企業向けクラウドサービス市場においては、業務のデジタル化や生成AIの活用、ハイブリッドワークの定着を背景に、引き続き堅調な需要が見られます。企業の業務効率化や生産性向上への関心は高く、クラウドサービスへの投資は安定的に推移しております。

当社は「make IT simple」というミッションのもと、企業活動のデジタルトランスフォーメーション(DX)を促進するため、お客様の生産性を高め、事業の成長を支援する「データオプティマイズソリューション」及び「セールスマネジメントソリューション」を両輪として、サービス提供の拡充と付加価値向上に努めてまいりました。さらに、生成AIを活用した新機能の開発や、サポート体制の強化などを通じて、お客様の成功に貢献する取り組みを推進しております。

これらの結果、当第3四半期累計期間における売上高は1,862,184千円(前年同期比20.3%増)、営業利益は276,160千円(前年同期比50.1%増)、経常利益は278,477千円(前年同期比51.9%増)、四半期純利益は177,762千円(前年同期比48.9%増)となりました。また、当社はクラウドサービス事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は行っておりません。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産は2,357,994千円となり、前事業年度末に比べ364,428千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が930,685千円減少した一方で、金銭の信託1,200,000千円を新規計上、前払費用が45,618千円増加したことによるものであります。固定資産は328,095千円となり、前事業年度末に比べ27,132千円増加いたしました。これは主に、クラウドサービスの機能開発により無形固定資産が30,247千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、2,686,089千円となり、前事業年度末に比べ391,561千円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債は1,424,803千円となり、前事業年度末に比べ209,701千円増加いたしました。これは主に、契約負債が234,215千円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、1,424,803千円となり、前事業年度末に比べ209,701千円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は1,261,286千円となり、前事業年度末に比べ181,860千円増加いたしました。これは主に、四半期純利益を177,762千円計上したことにより利益剰余金が増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は47.0%(前事業年度末は47.0%)となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2025年1月14日の「2024年11月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想を変更しております。

詳細については、本日(2025年10月9日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年11月30日)	当第3四半期会計期間 (2025年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,766,770	836,084
金銭の信託	-	1,200,000
売掛金	28,895	26,642
契約資産	38,326	80,908
仕掛品	269	563
前払費用	157,359	202,977
その他	1,944	10,816
流動資産合計	1,993,565	2,357,994
固定資産		
有形固定資産	53,987	55,834
無形固定資産	113,794	144,042
投資その他の資産	133,179	128,218
固定資産合計	300,962	328,095
資産合計	2,294,527	2,686,089
負債の部		
流動負債		
買掛金	36,739	42,234
契約負債	874,224	1,108,439
未払法人税等	53,168	59,431
賞与引当金	76,053	50,606
その他	174,915	164,090
流動負債合計	1,215,101	1,424,803
負債合計	1,215,101	1,424,803
純資産の部		
株主資本		
資本金	483,650	485,699
資本剰余金	385,650	387,699
利益剰余金	210,125	387,887
株主資本合計	1,079,425	1,261,286
純資産合計	1,079,425	1,261,286
負債純資産合計	2,294,527	2,686,089

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年8月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年8月31日)
売上高	1,547,562	1,862,184
売上原価	788,548	853,628
売上総利益	759,013	1,008,556
販売費及び一般管理費	575,026	732,395
営業利益	183,986	276,160
営業外収益		
受取利息	70	2,366
その他	5	-
営業外収益合計	75	2,366
営業外費用		
その他	757	50
営業外費用合計	757	50
経常利益	183,304	278,477
特別利益		
固定資産売却益	1	-
特別利益合計	1	-
特別損失		
固定資産除却損	-	19,824
特別損失合計	-	19,824
税引前四半期純利益	183,305	258,653
法人税等	63,934	80,890
四半期純利益	119,371	177,762

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年8月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年8月31日)
減価償却費	28,365千円	39,279千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間（自 2023年12月1日 至 2024年8月31日）

当社は、クラウドサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第3四半期累計期間（自 2024年12月1日 至 2025年8月31日）

当社は、クラウドサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。